

# 海外科学技術政策に関する調査

## Survey of Science and Technology Policy in Foreign Countries and International Organization

 <b>キーワード</b>	科学技術政策、研究開発、イノベーション、人材、指標
<b>Key Word</b>	Science and Technology Policy, Research and Development, Innovation, Human Resources, Indicator

### 1. 調査の目的

我が国の科学技術は既に世界有数の水準に達しているが、21世紀においても経済社会の基礎を築くために優れた科学技術の涵養に努めるとともに、世界の一員として科学技術分野においても積極的に国際貢献を進めることが必要である。

このためには基礎研究の本格的な強化、ビッグサイエンスの推進、エネルギー・地球環境等のグローバルな課題への対応、国際共同研究の主導的な展開、研究成果の公開や研究者の交流の拡大などに国を中心として一層取り組んでいかなばならない。

このような政策の立案、実施にあたっては、これまで以上に国際情勢、各国の具体的な事情等についての的確な情報を十分に把握することが不可欠であり、海外の科学政策に関する政策の動向を調査する活動を強化することが必要である。

このため平成2年6月に科学技術政策および重要な科学技術の分野の国家的事業に携わる特殊法人等が海外科学技術調査会を設立し、海外の科学技術動向に関する情報を総合的に収集、処理、分析することとなった。当研究所はこの活動の中心的な役割を果たし、海外の科学技術政策に関する情報誌の編集を担当してきた。

### 2. 調査の概要

前年度に引き続いて関係機関の委員からなる編集委員会を定期的で開催し「海外科学技術政策」誌の編集を行ってきた。編集にあたっては将来、公開する可能性があることも考慮して、本誌に翻訳掲載する資料を外国政府、国際機関等が発行する資料、報告書等に限定することとし、雑誌については紹介するだけに止める方針の下で編集を行ってきた。調査の対象とした情報の範囲は海外各国、地域および国際機関等の科学技術関連の情報を中心として、重要な科学技術分野の動向、新しい研究領域、重要な発見・発明についての世界の動き等を取り上げることとした。また、対象としてきた国々、国際機関等は、アメリカ、フランス、ドイツ、OECD、EUをはじめとして、アジア諸国にまで及んでいる。

平成15年度(第15巻1～12号、増刊号)に掲載した各国政府等の報告書は11編であった。

調査室長 長谷川洋作  
主席研究員 佐脇 政孝  
主任研究員 加藤 幸男  
副研究員 高井ますみ

平成 15 年度「海外科学技術政策」誌記事一覧

15巻1号 (通巻230号)	2号 (通巻231号)	3号 (通巻232号)	4号 (通巻233号)	5号 (通巻234号)	6号 (通巻235号)
科学技術指標に関する第3回欧州報告書 2003 : 知識基盤経済をめざして (1) (EC)	海外諸国の科学技術政策 (1): アイスランド共和国	科学技術基本計画 2002 ~ 2006 (1) (韓国)	中国の宇宙開発体制と有人飛行計画 (未来工学研究所: 技術・国際関係研究センター)	海外諸国の科学技術政策 (2): オーストリア共和国	世界の科学技術仲介機関の発展要覧: 第1部 概要 (中国)
	科学技術指標に関する第3回欧州報告書 2003 : 知識基盤経済をめざして(2:最終回) (EC)		科学技術基本計画 2002 ~ 2006 (2:最終回) (韓国)	ドイツの技術力について2002年版 (ドイツ)	研究および技術開発の現状 (1) (2004年度予算法案付属書) (フランス)

7号 (通巻 236号)	8号 (通巻 237号)	9号 (通巻 238号)	10号 (通巻 239号)	11/12号 (通巻 240号)	増刊号 (通巻 241号)
科学の未来のための施設:20年の展望 (アメリカ DOE)	科学、技術および産業のスコアボード 2003 (1) (EC)	海外諸国の科学技術政策 (3): オランダ王国	2001年 中国科学リテラシー調査報告書 (中国)	アメリカ連邦政府 2005年度予算関係資料(研究開発) (アメリカ)	中国技術展望報告 2003: 情報、バイオ、新材料 (中国)
研究および技術開発の現状 (2:最終回)(2004年度予算法案付属書) (フランス)		科学、技術および産業のスコアボード 2003 (2:最終回) (EC)		中国科学技術指標 2002 (中国)	